

私たちは、命のつながりに思いを馳せる暮らしを提案し、心豊かな生き方のお手伝いをします。

創業 明治 44 年

命のつながりを想う



お城の店が目印です。

発行 有限会社 長門屋
編集：未来の種まき委員会
〒990-0042
山形市七日町 1-4-12
TEL 023-622-2204
FAX 023-622-2203
http://oshironomise.com
2018 年 第 25 号

あどつあま

“あどつあま”とは…

仏様をさす方言。米沢の方では住職様、僧侶をさす方言です。
宗教の知識を通してお役にたてれば嬉しいです。



長門屋



約 4 か月の修復期間を経て、元の仏間で輝く高橋様宅のお仏壇

お仏壇ものがたり

祈りのある暮らし

天童市 高橋様の巻

おひな様に魅せられて全国各地を回り、研究や収集をされている高橋朱美様。おひな様に限らず、好奇心旺盛な方で、様々なものが展示されたご自宅は、まるで「プチ博物館」のよう。今年から、ご自宅を開放しておひな様展をはじめられました。
この度、その「おひな様の「ご縁」で、お仏壇を修復させていただきました。修復後、再び“祈りのある暮らし”が始まってからの感想を、高橋様に伺いました。

Q、お仏壇を修復しようと思ったきっかけは？

(高橋様) もうかれこれ 15 年位前から、お仏壇の一番太い柱が曲がっていて気になっていったと思います。ただ、「お洗濯すると、古い風合いがなくなるかなあ」と思い、ずっとそのままにしていました。家族みな、「古い風合いを残したままで、きれいにできたら」と思っていました。昔から自慢のお仏壇だったので、ガラスと変わってしまうのが怖いような気がしていました。



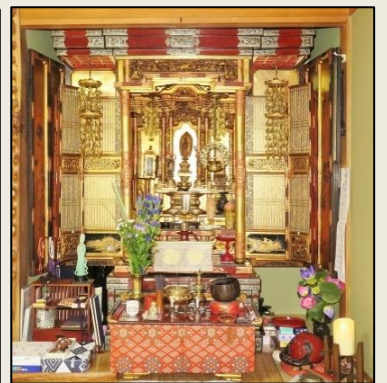
ご縁をつないだおひな様展は、長門屋敷地奥ひなた蔵にて毎年 3 月に期間限定で、開催しています。

Q、修復後の心境や、暮らしの変化を教えてください。

(高橋様) 毎朝、お仏壇をお参りするのが、うれしくなりました。晴々とした気持ちでお参りできています。親戚からも、「大きな仕事をしたねえ」と褒められます。息子も小さい時からお仏壇をみていたので、直してよかったと言ってくれます。



修復前



修復後

Q、お仏壇の修復・洗濯や買い替えをお考えの方へ、アドバイスがあったらお願いします。

(高橋様) 思い立ったら吉日。やろうと思ったらすぐしたほうが気持ちいいです。もちろん、見積り金額も予算内でしたし。職人さんの技術を考えれば決して高い金額ではないと思います。

職人の高度な技術と、全体の仕上り具合を見る眼によって、古い風合いを残しつつ修復するとう、お客様のご希望に沿ったご提案をすることができました。また、おひな様の「ご縁」で依頼いただき、様々な「ご縁」を通じてお仕事をさせていただきました。

(インタビュアー・撮影) 国島

